

社会資本総合整備計画 中間評価書

計画の名称	山陰海岸ジオパーク圏域3府県周遊観光活性化計画（重点）											
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											
交付対象	京都府											
計画の目標	鳥取県・兵庫県・京都府の三府県の日本海沿岸部をエリアとする、世界ジオパークネットワークに加盟の“山陰海岸ジオパーク”圏域では、地質遺産をはじめとした多様な地域資源を保全し、教育・観光・地域産業に活用することで、地域活性化を図る活動が行われている。これらの活動に合わせ、拠点施設間のアクセス強化や拠点施設周辺の整備を推進し、広く圏域外からの来訪者の増加を図ることにより、広域的な地域活性化を目指す。 丹後半島地域における観光地アクセスを強化することにより、観光振興を推進し、半島の自立的な地域活性化を目指す。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,333	A	2,333	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/（A+B+C+D）	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
					(H28末)	(R2末)	(R4末)	
1	【鳥取県・兵庫県・京都府 共通目標】 観光入込客数の増加（山陰海岸ジオパークエリアにある拠点施設来場者数のH26～28年の年間観光客数の平均値比）273万人（H28）から286万人（R4）に増加（13万人（5%）の増加） 【鳥取県・兵庫県・京都府 共通目標】 山陰海岸ジオパークエリアの観光入込客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H26～28年の年間観光客数の平均値) / (H26～28年の年間観光客数の平均値)							
2	【京都府 個別目標】 観光入込客数の増加（拠点施設来場者数のH26～28年の年間観光客数の平均値比）48万人（H28）から50万人（R4）に増加（2万人（5%）の増加） 【京都府 個別目標】 拠点施設における観光入込客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H26～28年の年間観光客数の平均値) / (H26～28年の年間観光客数の平均値)				48万人	49万人	50万人	
3	【京都府 重点目標】 観光入込客数の増加（丹後半島地域の観光客数のH26～28年の年間観光客数の平均値比）585万人（H28）から597万人（R4）に増加（12万人（2%）の増加） 【京都府 重点計画目標】 丹後半島地域における観光入込客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H26～28年の年間観光客数の平均値) / (H26～28年の年間観光客数の平均値)				585万人	591万人	597万人	

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	○
全体事業費に占める効果促進事業費（提案事業）割合は、4.07%となる。その他事項については、備考-1に記載。												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	
		一體的に実施することにより期待される効果												H30	H31	R02	R03	R04	
		備考																	
広域連携事業	A11-001	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	改築	(国)178号 十楽工区	バイパス L=0.4km	京丹後市						45		-
		1-A1-1																	
	A11-002	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	改築	(国)178号 木津道路	バイパス L=2.0km	京丹後市						925		-
		1-A1-2																	
	A11-003	道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府県道	改築	(主)久美浜湊宮浦明線 西廻り工区	現道拡幅 L=0.8km	京丹後市						50		-
		1-A1-4																	
	A11-004	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	改築	(国)178号 小浜工区	現道拡幅 L=0.6km	京丹後市						150		-
		1-A1-6																	
	A11-005	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	改築	(国)178号 広瀬橋	歩道橋設置 N=1橋	京丹後市						160		-
		1-A1-7																	
	A11-006	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	改築	(国)178号 宮工区	交差点改良 N=1箇所	京丹後市						100		-
		1-A1-8																	
	A11-007	提案	一般	京都府	直接	京都府	-	支援事業	(国)178号ほか 掛津～湊宮	多言語表記観光案内標識 N=8基	京丹後市						16		-
		(1-A1-100)																	

A 基幹事業																										
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況										
												H30	H31	R02	R03	R04										
		一體的に実施することにより期待される効果																								
備考																										
広域連携事業																										
A11-008		提案	一般	京都府	直接	京都府	-	支援事業	道の駅てんきてんき丹後 周辺公園整備	遊歩道整備 L=120m、トイレ 改修 N=1式、案内板・標設置 N=9基	京丹後市						48	-								
		(1-A1-101)																								
		提案	一般	京都府	直接	京都府	-	支援事業	小天橋を望む久美浜湾周 辺公園整備	公園整備 N=2箇所、案内板・ 標設置 N=24基	京丹後市						39	-								
A11-009		(1-A1-102)																								
		道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	修繕	(国)178号 引原峠	消雪設備設置 L=0.5km	京丹後市						100	-								
		A11-010 1-A1-9																								
A11-011		道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府 県道	改築	(一)掛津峰山線 丹波 バイパス	バイパス L=1.0km	京丹後市						700	-								
		1-A1-5																								
											小計						2,333									
											合計						2,333									

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制

本整備計画の連携先である兵庫県、鳥取県と本整備計画作成主体である本府道路主管課において相互に調整を行い、実施する。

中間評価の実施時期

令和3年12月

公表の方法

インターネット（京都府HP）での公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

- ・国道178号（十楽工区）のバイパス整備等を行った結果、交通の流れがスムーズとなり、観光客等の移動の利便性が向上した。
- ・国道178号（広瀬橋）の歩道橋設置を行った結果、自動車と歩行者の交通が分離され、住民や観光客の移動の安全性が向上した。
- ・国道178号（引原峠）における消雪設備設置を実施した結果、積雪時の自動車交通の安全が確保され、周辺地域における通年的な観光の活性化に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引き続き、本社会資本整備総合交付金等を活用し、京都府丹後地域の観光拠点へのアクセス道路などの基盤整備を進める。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	山陰海岸ジオパークエリアの観光入込客数		
	中間目標値 281万人	京丹後市久美浜町十楽地内における国道178号の現道部については、幅員狭小・線形不良区間を有しており、バスや自家用車等の通行に支障を来していたが、バイパス整備を行うことにより、交通の安全が確保され、観光周遊に関する利便性も向上した。令和元年度の実績値では279万人となったものの、中間目標の評価時期である令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標達成には至らなかった。	134万人
2	拠点施設における観光入込客数		
	中間目標値 49万人	京丹後市久美浜町十楽地内における国道178号の現道部については、幅員狭小・線形不良区間を有しており、バスや自家用車等の通行に支障を来していたが、バイパス整備を行うことにより、交通の安全が確保され、観光周遊に関する利便性も向上した。令和元年度の実績値では50万人となったものの、中間目標の評価時期である令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標達成には至らなかった。	31万人
3	丹後半島地域における観光入込客数		
	中間目標値 591万人	京丹後市久美浜町十楽地内における国道178号の現道部については、幅員狭小・線形不良区間を有しており、バスや自家用車等の通行に支障を来していたが、バイパス整備を行うことにより、交通の安全が確保され、観光周遊に関する利便性も向上した。令和元年度の実績値では608万人となったものの、中間目標の評価時期である令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標達成には至らなかった。	427万人